

宮崎県社会福祉サービス第三者評価結果書

評価完了日 平成 31 年 2 月 12 日

評価機関 社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

評価実施期間 平成 30 年 8 月 2 日～平成 31 年 2 月 12 日

1 第三者評価結果の概要

(1) 施設・事業所情報

施設・事業所名	大地	種別	特別養護老人ホーム
代表者氏名	施設長 森迫研晴	定員 (利用人数)	80 名
所在地	門川町大字庵川 2596 番地 2	TEL	0982-68-1188
		FAX	0982-68-1189
ホームページ	www.himawarikai.or.jp/		

(2) 評価結果

① 特に評価の高い点

- 1 人権尊重や事故防止マニュアルをはじめサービス全般を網羅する規程等が整備され、それぞれのサービス、ケア分野ごとに施設内委員会を設置して、日常的にチェックを実施するなど組織的な運営に努めています。
- 2 嘱託医師を兼ねる内科の医療機関とは定期的な往診のほか、利用者の容態変化の際には常時メールで相談や指示を仰ぐ体制が整っているなど連携が図られています。
また、指定介護老人福祉施設の人員基準を上回る 6 名の看護職員が確保され、嘱託医師の指示のもと、看護職員、介護職員が連携してターミナルケア等利用者・家族の医療ニーズに対応しています。
なお、この看取りに当たっては、家族の来館にも対応できる看取り専用室を備えるなどの対応も行っています。
- 3 人材の育成に当たっては、多くの外部研修派遣や内部研修、OJT の実施により各職種のスキル向上を図るなど、資質の向上に取り組んでいます。
職員研修は、研修内容によって全職員対象や部署ごとに分かれ、業務終了後の時間を利用するなど、年間を通して計画的に実施しています。
また、新人介護職員の育成には OJT を活用し、業務に必要な知識・技能の習得に取り組んでおり、習得状況に応じて夜勤業務に従事させるなどの対応をしています。

② 改善が求められる点

- 1 単年度の事業計画は策定されていますが、中・長期計画は策定されていません。経営理念や基本方針の実現にむけたビジョンを明確にするため、中・長期計画の策定が望まれます。
- 2 人材育成について、「期待する職員像」は既に作成されていますので、職員一人ひとりの育成のためには現在コンサルタントと相談中の目標管理に関する仕組みの導入が望まれます。
- 3 法人の財務等の情報はホームページに掲載されていますが、地域に向けて理念や基本方針、事業所の取組等を掲載した広報誌等がありません。施設の広報を充実させることは運営の透明性を確保することはもとより、地域の福祉ニーズに応じていくことにもつながるため、広報誌やホームページ等を活用して事業所の取組を地域に発信していくことが望まれます。
- 4 利用者とのコミュニケーションを図り支援内容の改善に努めていますが、利用者の尊厳に配慮したサービスの充実を図るため共通の基礎的な支援マニュアルの整備と見直しや、利用者や家族が意見を述べやすいよう定期的なアンケート調査を実施するなど、利用者満足の向上に向けた仕組みを整備することが望まれます。

③ 評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回受審してみて、この評価基準に書かれているとおりの水準に達するには、相当な努力が必要であることがわかりました。一度に全部は無理ですが、項目ごとに着実に改善していくつもりです。また、利用者ご家族アンケートにおいて、温かいお言葉だけでなく、厳しいご指摘もいただけたことは、第三者的機関による調査の利点であると思いました。アンケート結果も今後の業務改善に役立てたいと思います。

2 施設・事業所情報

経営法人・設置主体	社会福祉法人ひまわり会
開設年月日	平成11年3月1日
理念・基本方針	介護を要する高齢者の心身の状況等に応じて適切なサービスを提供するとともに、常にサービスの質の向上に努め、利用者の立場に立ったサービスを行う。
事業内容	特別養護老人ホーム、短期入所生活介護事業（定員16名）、居宅介護支援事業

職員数	常勤職員数 55名 非常勤職員数 9名
専門職	(社会福祉士) 3名 (介護福祉士) 33名
施設・設備の概要	建物面積：3016.26 m ² 居室数 ：32部屋
特徴的な取組	<p>特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、ケアハウスと種類の違う3施設が同じ建物内にあるため、様々な面で相互連携がはかれています。</p> <p>門川町から福祉ゾーンとして整備され、近隣に門川町総合福祉センター（町社協・町地域包括支援センター等）や、温泉施設などがあり、交流を図っています。</p>

詳細は別紙「評価結果表」を参照。